

## 大玉で食味良好な西洋なし「バラード」の特性

## 【1 成果の内容】

## (1) 来歴

本品種は1984年に山形県農業総合研究センター園芸試験場(旧 山形県園芸試験場)が「パートレット」に「ラ・フランス」を交配して育成し、1999年に品種登録されました。

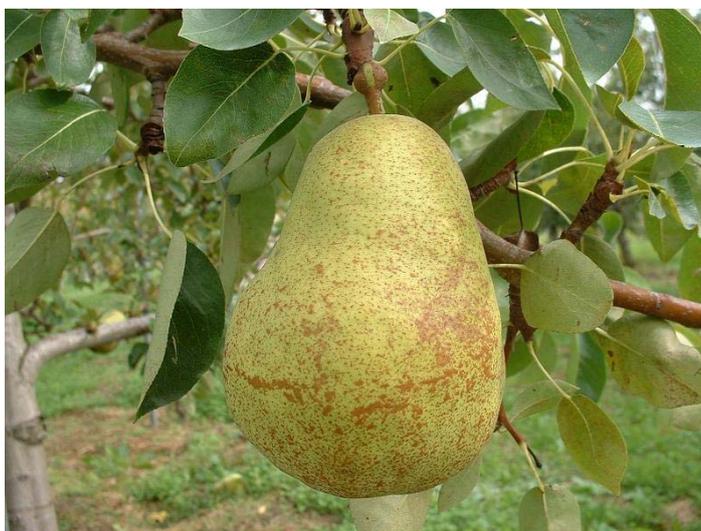


図1 収穫期のバラード

## (2) 生態

開花始め: 5/2頃

満開期: 5/4頃

交雑和合性がある「シルバーベル」、「オーロラ」、「ゼネラル・レクラーク」とほぼ同じ開花期

## (3) 収穫の目安

収穫期: 県中部9月末~10月上旬

満開後成熟に要する日数: 150日前後

## (4) 果実特性

果実の大きさ: 400~450gと大玉です。追熟後の糖度は15~17%と非常に高く、酸味が少なく、肉質も緻密で食味良好です。「ゼネラル・レクラーク」や「ラ・フランス」と比較しても糖度が高く、食味評価も高い品種です(表1)。

表1 追熟後の果実品質(2010年)

	果重(g)	硬度(lb)	糖度(%)	酸度(g/100ml)
バラード	438	1.3	16.8	0.24
ゼネラル・レクラーク	356	1.6	16.1	0.37
ラ・フランス	247	1.8	16.1	0.29

調査果数: バラード、ゼネラル・レクラーク各5果、ラ・フランス10果

追熟は収穫後4 前後で10日程度予冷し、出庫後常温(室温)で1週間から10日程度保管することで可食期となります。可食期には果皮色が黄色となります。

## 【2 留意事項】

- (1) 「バラード」は「ラ・フランス」と交雑和合性が無いため、「パートレット」、「シルバーベル」、「オーロラ」、「ゼネラル・レクラーク」等の授粉樹が必要です。
- (2) 県北部や沿岸部での収穫は満開後日数150日より数日遅れることが予想されます。
- (3) 追熟温度が低いと追熟日数は遅れます。
- (4) 追熟後の日持ち性は15 恒温条件では4日程度です。